

入札公告

平成25年11月22日

独立行政法人労働安全衛生総合研究所
理事長 前田 豊

1 競争入札に付する事項

件名及び数量

高速度3ch撮影システム 一式の購入

2 競争参加資格に関する事項

- (1) 契約を締結する能力を有しないと認められる者又は破産者で復権を得ていない者でないこと。ただし、未成年者、被保佐人又は被補助者であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者はこの限りではない。
- (2) 以下の一に該当すると認められる場合は、その事実があつた後2年間を経過している者であること。なお、これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても同様とする。
 - ① 契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者。
 - ② 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正な利益を得るために連合した者。
 - ③ 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者。
 - ④ 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者。
 - ⑤ 正当な理由が無くて契約を履行しなかった者。
 - ⑥ ①～⑤の一に該当する事実があつた後2年間を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人その他使用人として使用した者。
- (3) 平成25・26・27年度の厚生労働省競争参加資格（全省庁統一資格）において、厚生労働省大臣官房会計課長より「物品の製造」又は「物品の販売」においてA、B、C又はD等級に格付けされている者。
- (4) 官庁から指名停止を受けている期間に該当しない者。

3 入札及び開札の日時及び場所

日時：平成25年12月17日（火）10時30分

場所：住所 東京都清瀬市梅園1-4-6
独立行政法人労働安全衛生総合研究所
本部棟3階 総務課会議室

4 仕様書に対する質問

仕様書に対する質問がある場合は、次に従い提出することができる。

- (1) 受付期間及び方法
平成25年12月11日（水）17時00分まで
FAX（A4、様式自由）にて受け付ける。
- (2) 受付先
住所：東京都清瀬市梅園1-4-6
独立行政法人労働安全衛生総合研究所総務部総務課 経理第一係
電話：042-491-4512（内線229）
FAX：042-491-7846
- (3) 回答
平成25年12月13日（金）までに回答する。

5 その他

(1) 入札保証金に関する事項

入札保証金の納付を免除する。

(2) 入札の無効

上記2に示した競争参加資格を有しない者のした入札は、これを無効とする。

(3) 契約書作成の要否

要。

(4) 契約に係る情報の公表に関する事項

独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（平成22年12月7日閣議決定）において、独立行政法人と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされているところです。

これに基づき、別紙のとおり、当研究所との関係に係る情報を当研究所のホームページで公表することとしますので、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくよう御理解と御協力をお願いいたします。

なお、案件への応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承ください。

以 上

<独立行政法人の契約に係る情報の公表>

独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」(平成22年12月7日閣議決定)において、独立行政法人と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取組を進めるとされているところです。

これに基づき、以下のとおり、当研究所との関係に係る情報を当研究所のホームページで公表することとしますので、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくよう御理解と御協力をお願いいたします。

なお、案件への応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承ください。

(1) 公表の対象となる契約先

次のいずれにも該当する契約先

- ① 当研究所において役員を経験した者(役員経験者)が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者(課長相当職以上経験者)が役員、顧問等として再就職していること
- ② 当研究所との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること

※ 予定価格が一定の金額を超えない契約や光熱水費の支出に係る契約等は対象外

(2) 公表する情報

上記に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表します。

- ① 当研究所の役員経験者及び課長相当職以上経験者(当研究所OB)の人数、職名及び当研究所における最終職名
- ② 当研究所との間の取引高
- ③ 総売上高又は事業収入に占める当研究所との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
- ④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨

(3) 当方に提供していただく情報

- ① 契約締結日時時点で在職している当研究所OBに係る情報(人数、現在の職名及び当研究所における最終職名等)
- ② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当研究所との間の取引高

(4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他

応札若しくは応募又は契約の締結を行ったにもかかわらず情報提供等の協力をしていただけない相手方については、その名称等を公表させていただくことがあり得ますので、ご了承ください。

入札説明書

- 1 競争に付するもの
高速度3ch撮影システム 一式の購入
- 2 業務の内容・規格・数量
仕様書のとおり
- 3 納入期限及び場所
期限 平成26年2月28日
場所 独立行政法人労働安全衛生総合研究所（清瀬地区）
建設安全実験棟 多目的大型実験室
- 4 支払条件
物品納入の確認をもって支払うものとする。
- 5 入札心得
 - (1) 入札価格は、本件の履行にかかる費用の総額に消費税等相当額を加えた金額とする。
 - (2) 落札者は、当法人の定める予定価格の制限の範囲内で最低価格を提示した者とし、当該入札価格をもって落札価格とする。
 - (3) 入札書の形式は任意とする。（参考：別紙様式1）
 - (4) 入札書の宛名は、「独立行政法人労働安全衛生総合研究所理事長」宛とすること。
 - (5) 入札書には、社名及び代表者名の記入、社印及び代表者印を押印すること。
 - (6) 代表者以外の者が入札する場合は、委任状を持参すること。（参考：別紙様式2）
 - (7) 入札書における金額訂正は行わないこと。
 - (8) 入札の最低価格が予定価格を超えている場合はその場で再度入札を行うので、そのための入札書を用意すること。
 - (9) 落札とすべき同額の入札をした者が2人以上いるときは、直ちに当該入札参加者にくじを引かせ、落札者を決定する。
- 6 入札者に求められる義務
この入札に参加を希望する者は、入札公告2（3）の競争参加資格を有することを証明する書類を平成25年12月13日（金）までに提出しなければならない。

7 その他

入札説明書についての不明点、入札書類等に関することは独立行政法人労働安全衛生総合研究所総務部総務課経理第一係に問い合わせして下さい。

電話 042-491-4512（内線229） 松下、櫻井

入 札 書

独立行政法人労働安全衛生総合研究所 理事長 殿

1 件 名 「高速度 3 c h 撮影システム 一式の購入」

2 金 額 ￥ — (税込)

上記のとおり入札いたします。

平成 2 5 年 月 日

入札者 住 所
会 社 名
代表者名
代理人名

印
印

委 任 状

独立行政法人労働安全衛生総合研究所 理事長 殿

は を代理人と定め、下記の行為を行う権限を委任します。

記

1 委任する行為

「高速度 3 c h 撮影システム 一式の購入」の一般競争入札に係る入札書の提出に関する一切の行為

2 委任する期日

平成 年 月 日

平成 年 月 日

住 所
会 社 名
代 表 者
代理人氏名

印
印

仕様書

1 件名及び数量

高速度 3 c h 撮影システム 一式

2 目的

建設現場における労働災害のうち、足場・屋根・はしご等から墜落して死亡する事例がとりわけ多く発生しており、その防止対策が急務である。現在、墜落防止対策として研究を行っているところであるが、その安全性評価実験（実物大墜落試験）において、人体ダミーの落下挙動を撮影し、その落下軌跡等を 3 次元計測するために本装置を利用する。

具体的には、足場・屋根・はしご上の作業者を模擬した人体ダミーを落下させ、その際に生ずる仮設資材・保護具等の変形・移動状況や、人体ダミーに内蔵された加速度センサーによる測定値、更にはそれにより推定される墜落時傷害発生の可能性等について、人体ダミーの落下挙動との時間的な同期を取りながら検討するため、高速度でそれらの現象を撮影し、安全性を評価・分析する目的で使用する。

3 高速度 3 c h 撮影システム（以下、「システム」という。）の構成

(1) システムの概要

システムは、当研究所建設安全実験棟大型実験室並びに傾斜屋根実験室で行う実験（足場・屋根・はしご等の高所から人体ダミーを墜落させるもの。）において、その研究目的を実現できる性能を有するものであること。

実験時における高速ビデオ撮影は、落体の落下挙動を分析するためのカメラと、各種仮設設備の衝突時の挙動を分析するためのカメラ、更には墜落防護のために使用される保護具の挙動を分析するためのカメラの 3 台による測定が可能で、これらの複数のカメラで撮影した画像データと、落体に取り付けた加速度計等からの測定データを同時に測定・収録する機能を有するものであること。

またこれらのデータを同時に表示し、分析するための装置も装備されたものであること。

(2) システムの構成

- ① 高速度モノクロカメラ（3 台）
- ② 制御用デスクトップ PC（省スペース型ミニタワー、画像データ取込・画像データと他の測定データとの同期装置）
- ③ データ同期・再生ソフトウェア
- ④ 付属品（画像データ転送ケーブル、データ取り込みカード等）

4 各構成要素の必要性能

(1) 高速度カメラ

- 撮影速度 1,000～8,000 コマ/秒にて、有効最大画素数が (640×480 ピクセル以上) であること。
- 内臓メモリ容量は 8GB 以上であること。
- センサー画素サイズが 11 μ 以上、センサー濃度階調が 12 ビット以上、最小シャッター速度が 1 μ 秒以下に設定できること。
- 当研究所建設安全実験棟大型実験室並びに傾斜屋根実験室において、撮影速度 4,000 コマ使用時に照明なしで、人体ダミーの墜落挙動を解析できる高い感度を有すること。
- 本体が小型で軽量であること。質量としては 1 台あたり 2kg 未満であること。
- 当初所有の低歪み 8mm レンズ (スペース社製 JHF 8MK : Cマウント) を用いて、被写体まで 5m の距離において横幅 4m の視野を確保できること。または別途レンズを用意してその視野を確保すること。
- レンズマウントは、CマウントおよびFマウントに対応すること。
- 同期マスター、同期スレーブとして動作することができ、シャッター信号出力機能を有すること。

(2) 制御用デスクトップPC、データ同期・再生ソフトウェア

- 当研究所所有のカメラを含め、少なくとも 6 台の同期撮影ができること。
- 撮影機能として、スタート、エンド、バリエブルトリガー機能を有すること。
- 上記に加えて、当初所有の加速度変換器からの測定データとの同期ができること。
- ソフトウェアを用いて、PC画面上にてカメラ画像のライブ映像を 4CH 同時に表示できること。
- 収録した画像データを PC へ転送し、AVI または BMP 連番で保存する機能を有すること。また、画像のトリミング保存に対応していること。
- OS : Windows 7 (64bit 版)、CPU : Core i7 3GHz 以上、メモリ : 8GB 以上、OS 用 HDD : 500GB 以上、データ用 HDD : 500GB 以上、モニターサイズ : 23 インチワイド液晶、モニター解像度 : 1920×1080 であること、マウスキーボードなど操作に必要な付属品が付属していること。
- カメラを 4 台以上接続できるポートを有すること
- 実験において収録した画像データと研究所保有のデータロガーによる測定データ (加速度データ等) を同期させ、同時に再生表示させる機能を有すること。

(3) 付属品

- 実験時のデータ収録に必要な機能を保持させるための付属品が必要な場合は、それらを付属され、かつ利用可能な状態であること。
- 制御 PC からカメラまでのケーブル長は 10m 以上であること。

5 納入期限

平成26年2月28日

6 保証

受け渡し後、当研究所の瑕疵による場合を除き、1年以内に設計不良や製造不良が発覚した場合は無償にて不良を除去し、適切な状態を確保するための措置を行うこと。

—以 上—